

公益財団法人 新潟市体育協会
平成25年度 第1回評議員会議事録

1. 日時 平成25年5月30日(木曜日) 自14時00分 至14時35分
2. 場所 新潟会館「ローズ」新潟市中央区幸西3-3-1
3. 理事現在数及び定足数
現在数 49名 定足数 25名
4. 出席状況

(1) 出席評議員(28名)

浅野昌禧、遠藤敦士、鬼木哲雄、片桐靖孝、加藤高弘、久保田吉汎、
小池 功、齋藤喜慶、鈴木幸治、須田俊勝、清水光明、高橋勇四郎、
高松茂雄、田代昌義、田中政孝、田邊優二、田村千恵子、土田公一、
傳田秀輝、鳴海丈支、野沢孝義、原野 司、早見和夫、平松賢一、
藤田英彦、法龍院 充、山根 榮、若林 功、

(2) 欠席者(21名)

阿部信一、五十嵐茂夫、石川志郎、遠藤恭介、笠原邦義、金子一夫、
萱場和彰、北村京子、木戸邦彦、國兼忠男、齋藤公弥、田中るみ、寺尾英臣、
野水知行、波多修榮智、堀 祐爾、松田正道、松林正敏、柳 泰人、湯澤 博、
涌井秀行、

(3) 出席理事(9名)

篠田 昭(会長)、山内春夫(副会長)、十二重樹(副会長)、
阿部愛子(副会長)、渡辺 茂(専務理事)、笠原一男(常務理事)
坂上 昭(理事)、塩田純三郎(理事)、新発田貞夫(理事)

(4) 出席監事(1名)

羽下 仁

(5) 議案説明及び報告

渡辺専務理事、

定刻、冒頭に篠田会長が挨拶を述べ後、議長は本協会定款第18条により篠田会長が議長となり、開会を宣言した後、定足数の確認を求めた。椎谷事務局次長より評議員現在数49名、内出席者28名、欠席者21名により、公益財団法人新潟市体育協会(以下本協会という)定款第19条第1項にもとづき、本協会評議員会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議事録記名押印人は本協会定款第20条第2項にもとづき、議長及び出席した評議員の中から2名であることを告げ、議長は次の評議員を指名し、両氏はこれを承諾した。

評議員 小池 功

評議員 久保田 吉汎

5. 議決事項

第1号議案 平成24年度決算について

- ・ 収支決算書
- ・ 貸借対照表
- ・ 正味財産増減計算書
- ・ 財産目録

6. 報告事項

- (1) 各専門委員会及び事務局体制について
- (2) 平成24年度事業報告について

7. 議事顛末

第1号議案 平成24年度収支決算について

議長は、第1号議案について上程、渡辺専務理事は、資料により順に平成24年度決算について説明した。

次に議長は、監査報告を監事に求め、羽下監事より会計処理について適正に処理されている旨の報告があった。

本議案は慎重審議の結果、出席評議員全一致で承認された。

報告事項

- (1) 各専門委員会及び事務局体制について

渡辺専務理事より、各専門委員会の委員長及び副委員長の紹介と職員の退職に伴う平成25年度事務局の体制について報告があった。

- (2) 平成24年度事業報告について

渡辺専務理事より、資料により既に理事会に承認された平成24年度事業報告について報告があった。

8 その他

- (1) 財務委員会報告について

渡辺専務理事より、4月25日に実施した財務委員会において基本財産運用の基本方針を協議した旨の報告があった。

また、坂上財務委員長より、体育協会の主旨に沿い、元金の毀損は避けながら安全かつ金利が高く収益は多く、このような考えで基本財産を運用している旨の説明があった。

(2) 理事の選出方法について

渡辺専務理事より、平成26・27年度理事の改選について、平成26年度1月の臨時理事会および3月の理事会で審議ののち評議員会で報告する予定であることの説明があった。

(3) 新規加盟団体について

渡辺専務理事より、新潟市スケートボード協会の加盟申請について、スポーツ活動としての1年間の活動状況を提出し平成26年1月の臨時理事会で加盟について審議する旨を代表者に伝えたという報告があった。

(4) 陸上競技場耐震工事に伴う事務所の移転について

渡辺専務理事より、陸上競技場耐震工事に伴う工事期間と仮設事務所移転の場所について、報告があった。

(5) その他

渡辺専務理事より、平成25年度政令指定都市体育協会研究協議会が新潟市の主管で9月19日(木)～20日(金)の両日に開催されることについて、説明があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、14時35分、議長は閉会を宣し解散した。

上記の決議を明確にするため、議長及び評議員2名は次に記名押印する。

平成25年5月30日

公益財団法人新潟市体育協会 平成25年度第1回評議員会

議 長 篠 田 昭

評議員 小 池 功

評議員 久保田 吉汎